

みえ 三重県議会新聞

令和2年度(2020年度)NO.2

みえ県議会新聞は年に2回発行しています。
No. 2では、三重県議会の取り組みについて、次のとおり各紙面でお伝えします。

- 1 ページ** 三重県議会にまつわる数字
三重県議会のさまざまな議会活動等について、数字を切り口にご紹介します。
- 2 ページ** 三重県議会のすがた
通年議会を採用している三重県議会の会期日数や、多様な会議の開催状況などについてご紹介します。
- 3 ページ** 特定課題等に対する取り組み
三重県議会が検討を行ってきた特定課題への対応などについてご紹介します。
- 4 ページ** 開かれた県議会への取り組み
会議の公開や広報紙の発行など、三重県議会の広聴広報の取り組みをご紹介します。

新型コロナウイルス感染症に対する三重県議会の取り組み

《議長・副議長からのメッセージ》

県民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症に対する不安の中、不自由な日々を過ごされていることと思います。お亡くなりになられた方に心からお悔やみを申し上げるとともに、感染された方々にお見舞い申し上げます。また、医療関係者をはじめ、最前線で新型コロナウイルスへの対応に当たられている全ての方々に深く敬意を表します。

議会も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しています!

- マスクの着用
- 入室時の手指消毒
- 検温の実施
- 会議等に支障のない範囲での扉や窓の開放
- 会議における概ね1時間に1回の換気休憩
- 飛沫防止シールドの設置
- 議員間や出席説明員間等の間隔の確保
- 執行部に対する会議への出席人数の削減要請
- 傍聴は極力インターネット中継等での視聴を呼びかけ



本会議場の飛沫防止シールド

■ 令和2年三重県議会定例会の取り組み

昨年、三重県議会では、3回の緊急会議(4月、5月、8月に開催)や、2月、6月、9月、11月の定例会議等で、新型コロナウイルス感染症対策を速やかに実行していくための補正予算を迅速に審議・可決しました。

また、本会議での代表質問や一般質問では、コロナ禍における医療現場や教育現場、企業や飲食店等に対する支援や対策などについて、県内の感染状況や関係団体・事業者等のニーズを踏まえさまざまな質問を、

知事等に対し行いました。

さらに、議事堂内の感染防止対策を徹底するとともに、新型コロナウイルスの感染の疑い等により、議員が委員会等へ参集することが困難となった場合でも、オンラインで会議に参加できるよう、条例改正等を行いました。

三重県議会は今後も、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束に向け、県議会としての役割をしっかりと果たしていきます。

(令和2年三重県議会定例会)

コロナに対する 議会の主な取り組み 82件

《主な取り組みの内訳》

- コロナ関連の予算や意見書案等の可決 19件
- コロナに関する代表質問や一般質問等 38件
- 三重県議会災害対策会議の開催 11件
- その他、議事堂内での感染防止対策等 14件

(令和2年三重県議会定例会)

会期日数 342日



三重県議会は議会の機能を強化するため、平成25年から定例会の招集回数は年1回、会期は1月から12月までとする「通年議会」としています。これにより、年4回定例会を開催していた平成19年までと比べ総会期日数は約3.4倍に増え、弾力的かつ効率的な議会運営が可能となりました。



(令和2年三重県議会定例会)

1年間に議決した議案の数



216議案

三重県議会は、さまざまな議案について、議員全員で議論する本会議や少数の議員に分かれて専門的に審査を行う委員会などで審議を行います。令和2年三重県議会定例会では、新型コロナウイルス対策に係る補正予算を含む216の議案を議決しました。

本会議の傍聴席数

180席



三重県議会では、誰でも本会議や委員会などの様子を傍聴していただくことが可能です。車いすを使用される方や補助犬を連れている方も傍聴できます。また、テレビ生中継やインターネット生中継・録画配信なども行っています。

三重県議会は、分権時代を先導する議会を目指して、議会改革に積極的に取り組んでいます。今号では、本県の基本的な政策決定並びに知事等の事務の執行の監視および評価、独自の政策提言や政策立案などのさまざまな議会活動について、「数字」を切り口にご紹介します。

三重県議会に まつわる 数字

(令和2年三重県議会定例会)

1年間の 会議の数 409回



通年議会を採用している三重県議会では、年間を通じて本会議や行政部門別の常任委員会など、目的や課題ごとにさまざまな会議を開催しています。その数、1年間で409回となりました。

17本

政策に係る
議員提出条例



三重県議会では、知事および執行機関から提出された議案を審議するだけでなく、独自の政策提言や政策立案に積極的に取り組んでいます。さまざまな政策課題の解決に向け、検討会等を設置し、県民の視点に立った検討を重ねて議員提出条例の制定などに結び付けています。

現在の 議員定数 51人



現在の議員の任期は平成31年4月30日から令和5年4月29日までの4年間で、総定数は51人(17選挙区)です。三重県議会は、議員の定数並びに選挙区および各選挙区において選挙すべき議員の数について、県民意思等が的確に反映されるよう不断の見直しを行っています。

現在の議長は

110代目

(令和3年2月28日現在)

明治12年(1879年)4月、初代の山本如水議長のもと、三重県で初の県会が開催されました。それから140年余、現在(令和3年2月28日現在)の議長は110代目となります。

なお、平成19年6月からは、毎月1回、議長が記者会見を行い、その模様はインターネットによりライブ・録画配信し、会見録をホームページに掲載しています。



初代議長
山本 如水